

全国一般 闘争情報

181
2009.9.3

東京都千代田区
六番町 1
TEL 03-3263-0441
FAX 03-3263-0936

全国一般第5回定期総会を開催

完全統合効果を発揮した組織強化・拡大

全国一般合同労組運動の新たな飛躍を！

8月23日～24日、熊本県労働会館において全国一般評議会第5回総会が開かれ約120人が出席した。総会は、道脇幹事の司会、高原副議長の開会のあいさつで始まった。完全統合後はじめてとなったこの総会で大浦議長は、「まだ統合できていない県については今後も協議をつづけ、統合ができるように努めること、さらに空白県対策、とりわけ東京の組織再建にむけ力を入れる」とあいさつがあった。

つづいて、自治労本部から植本副委員長、自治労公共サービス民間労組評議会から宮島議長、相原久美子参議院議員からあいさつをうけた。

また会場には、来る参議院議員選挙における自治労組織内予定候補の「えさきたかし」さんもかけつけ、連帯と激励のあいさつがあった。さらに、熊本県本部・西岡委員長と全国一般熊本地方労組和田委員長から歓迎あいさつを受けた。



中小非正規労働者の組織化・権利闘争で活発に議論

09年度の一般経過報告、会計報告がされ各々全体で承認された。第1号議案は2010年度の運動方針、第2号議案・秋季年末闘争方針、第3号議案・役員改選の告示、第4号議案・自治労中央執行委員への評議会からの推薦に関する提起がされた。



総会2日目は、各地方労組から賃金未払いや組合つぶし攻撃との闘い、専ら派遣や職場復帰を求めての各労組の闘いの報告と争議組合に対する支援の呼びかけがあり、全体で争議組合を支援していくことを確認し、争議組合支援の会場カンパも取り組まれた。

第1号議案の討論では、完全統合を果たし今後地域運動を広げるため、原点にたつて中小労働者の結集軸としての全国一般合同労働運動を精力的に展開し、さらには

公共民間の仲間と協力し進めていくこと、合同労組運動に対する理解を深めていくことなど各県において連携強化が重要であることを再確認するとともに、青年女性の活動においても、全国一般運動をどう築きあげていくのかという課題があげられた。こうした中、先進的な運動・取り組みを教訓に、全国各地域で活動の展開をめざそうと意思統一した。

会場からは、未組織労働者の相談活動からの組織化の取り組み報告や、人勤のマイナスを受けた負のスパイラルは、正規・非正規を問わず労働者にしわ寄せがくることに対する危険性を訴える発言。自治体の委託職場において、公契約条例の制定に向けた取り組みを進めている報告、労働相談・組織拡大の取り組み・成果の報告など、共有課題が多く出された。多くの代議員から積極的な発言をうけて、組織強化拡大に全力をあげ、空白県対策を重要課題としとりわけ東京の組織再建にむけた取り組みを進めていく新たな運動方針をはじめ、すべての議案は、圧倒的多数の拍手で可決した。

なお、大浦議長、亀崎事務局長をはじめ新たな役員体制を選出した。永年、全国一般中央本部の役員として重責を担ってきた高原壯夫副議長（石川）、藤原、宮川両幹事が退任した。新役員を代表して大浦議長が今後の運動の重要性についてあいさつをするるとともに、田島、浦、高原前副議長の3名を特別幹事に任命し全体で確認された。

[「組織強化・拡大を実現し、争議組合を全面支援する決議」](#)、[「憲法改悪に反対し平和と民主主義を守り拡充する決議」](#)、[「労働法制改悪に反対する決議」](#)の特別決議と[「総会宣言」](#)を採択し、第5回総会を終了した。

【新役員体制】

議 長	大浦 弘美（鹿児島）
副 議 長	道脇 清（大阪）
副 議 長	八木澤 清子（群馬）
副 議 長	三木 茂（本部）
事務局長	亀崎 安弘（本部）
事務局次長	種井 一平（石川）
幹 事	吉田 博充（青森）
	館山 洪八（神奈川）
	畑中 誠治（富山）
	本間 高道（岐阜）
	徳山 銑造（兵庫）
	工野 孝則（山口）
	山内 俊夫（愛媛）
	泉野 時彦（福岡）
	今石 栄子（大阪）